

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【公表番号】特表2007-509533(P2007-509533A)

【公表日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-014

【出願番号】特願2006-535356(P2006-535356)

【国際特許分類】

H 04 L 29/10 (2006.01)

【F I】

H 04 L 13/00 309 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月26日(2007.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モバイルディスプレイデジタルインターフェース(MDDI)システムにおいて、クライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するための方法であって、この方法は、

少なくとも1つのフィールドを、クライアントがサポートされる特徴および機能に関するクライアント機能パケットに追加し、

少なくとも1つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも1つのクライアントについて独特の値を提供し、そして

少なくとも1つのクライアントからホストにクライアント機能パケットを伝送するステップを含む方法。

【請求項2】

少なくとも1つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスの識別(ID)フィールドを追加することを含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

IDフィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項2に記載の方法。

【請求項4】

少なくとも1つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドを追加することを含む請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項4に記載の方法。

【請求項6】

少なくとも1つのフィールドを追加するステップはクライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドを追加することを含む請求項1に記載の方法。

【請求項7】

キーボードデバイスフィールドはキーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバ

イスの形跡に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

モバイルディスプレイデジタルインターフェース（MDDI）システムにおいて、クライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するためのシステムであって、このシステムは、

少なくとも 1 つのフィールドを、クライアントがサポートされる特徴および能力に関するクライアント機能パケットに追加する手段と、

少なくとも 1 つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも 1 つのクライアントについて独特の値を提供する手段と、そして

少なくとも 1 つのクライアントからホストにクライアント機能パケットを伝送する手段と

を含むシステム。

【請求項 9】

少なくとも 1 つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスの識別（ID）フィールドを含む請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

ID フィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

少なくとも 1 つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドを含む請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 12】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

少なくとも 1 つのフィールドを追加する手段はクライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドを追加することを含む請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 14】

キーボードデバイスフィールドはキーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバイスの形式に関する値、そして少なくとも 1 つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも 1 つの要素を含む請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】

コンピュータ読み取り可能媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、コンピュータ読み取り可能媒体は、モバイルディスプレイデジタルインターフェース（MDDI）システムにおいてクライアントがサポートされる特徴および機能をホストに提供するようとするコードを含み、このコンピュータコードは、

少なくとも 1 つのフィールドが、クライアントがサポートされる特徴および能力に関するクライアント機能パケットに追加されるようにするコードと、

少なくとも 1 つのフィールドの各フィールドに、クライアント機能パケット内の少なくとも 1 つのクライアントについて独特の値が提供されるようにするコードと、そして

少なくとも 1 つのクライアントからホストにクライアント機能パケットが伝送されるようにするコードと

を含むコンピュータプログラム製品。

【請求項 16】

少なくとも 1 つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスの

識別(ＩＤ)フィールドが追加されるようにするコードを含む請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項17】

ＩＤフィールドは、製品コード、製造者の名前、連続番号、製造の週、そして製造年からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項16に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項18】

少なくとも1つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスのポインティングデバイスフィールドが追加されるようにするコードを含む請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項19】

ポインティングデバイスフィールドは、ポインティングデバイスの存在に関する値、ポインティングデバイスの形式に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するポインティングデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項18に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項20】

少なくとも1つのフィールドが追加されるようにするコードは、クライアントデバイスのキーボードデバイスフィールドが追加されるようにするコード含む請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項21】

キーボードデバイスフィールドは、キーボードデバイスの存在に関する値、キーボードデバイスの形式に関する値、そして少なくとも1つのクライアントを有するキーボードデバイスの通信ステータスの値からなるグループからの少なくとも1つの要素を含む請求項20に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項22】

モバイルディスプレイデジタルインターフェース(ＭＤＤＩ)システムにおける、逆方向データサンプリング方法であって、この方法は、

往復遅延測定パケットをホストからクライアントに送信し、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルスを送信し、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することによりMDDIシステム往復遅延を測定し、

送信されたパルスの位相を決定し、そして

測定された往復遅延に基づき、クライアントにより送信される逆方向データのサンプリングを開始する時間を決定する

ステップを含む方法。

【請求項23】

逆方向データの逆方向リンクデータビット内のオフセットを決定するステップをさらに含む請求項22記載の方法。

【請求項24】

オフセットは決定された位相により決定される請求項23記載の方法。

【請求項25】

モバイルディスプレイデジタルインターフェース(ＭＤＤＩ)システムにおける、逆方向データサンプリングシステムであって、このシステムは、

往復遅延測定パケットをホストからクライアントに送信する手段と、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルスを送信する手段と、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することによりMDDIシステムの往復遅延を測定する手段と、

送信されたパルスの位相を決定する手段と、そして

測定された往復遅延に基づき、クライアントにより送信された逆方向データのサンプリングを開始する時間を決定する手段と
を含むシステム。

【請求項 26】

サンプリングを開始する時間を決定する手段は、オフセットを追加する手段を含む請求項
25記載のシステム。

【請求項 27】

オフセットを追加する手段は位相を決定する手段を含む請求項26記載のシステム。

【請求項 28】

コンピュータ読み取り可能媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、

コンピュータ読み取り可能媒体は、モバイルディスプレイデジタルインターフェース（M
DDI）システムにおける、逆方向データサンプリングを生じさせるコードを含み、この
コンピュータ読み取り可能媒体は、

往復遅延測定パケットがホストからクライアントに送信されるようにするコードと、

クライアントによりホストへ、往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部にパルス
が送信されるようにするコードと、

往復遅延測定パケットの測定ウインドウの内部に送信されたパルスを検出することによ
り、MDIシステムの往復遅延が測定されるようにするコードと、

送信されたパルスの位相が決定されるようにするコードと、そして

測定された往復遅延に基づき、逆方向データをサンプルするための開始をする時間が決
定されるようにするコードと

を含むコンピュータプログラム製品。

【請求項 29】

逆方向データをサンプルするための開始をする時間を生じさせるコードは、オフセットの
追加を生じさせるコードを含む請求項28記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 30】

オフセットの追加を生じさせるコードは、送信されたパルスの位相が決定されるようにす
るコードを含む請求項29記載のコンピュータプログラム製品。